



進級おめでとうございます。

始業式の日、2、3年生にとっても期待と不安を抱えての登校であったことと思います。そのクラスになったのも何かの縁だと思います。この縁を大切に、この1年間、お互いに切磋琢磨し、よい学級、学年、学校にしてもらいたいと思います。

そんな思いを込めて、昨日の始業式では、次のような話をしました。

2年生、3年生のみなさん、進級おめでとうございます。

いよいよ新しい学年のスタートです。今日は、どんな気持ちで登校しましたか。「担任の先生は、誰だろう。」「誰と同じクラスだろう。」など期待と不安でいっぱいだったことと思います。私自身も東中学校に初めて来た4月3日には「どんな先生がいるのだろう。」、今日（4月10日）は「東中の生徒は、どんなだろう。」と期待と不安でいっぱいでした。3月のカレンダーを一枚めくるだけで、新たな気持ちになれるのは、人に与えられた特権のようなものです。

さて、新しいスタートを切る今日は「すべてのものには時季がある」という話をします。「時季」は、時間の「時」に季節の「季」という漢字を書きます。

この言葉は、作家の故 遠藤周作さんの言葉です。意味は、農作物を作るときは、いつ、どんな種を蒔いたり、苗を植えたらよいか重要になってきます。種を蒔く時季や苗を植える時季を間違えてしまうと、成長が遅れたり、うまく育たなかったりします。人生もこれと同様なことが言えるのだということだと思います。

中学時代は、まさに、人生の種蒔きや植え時とあってよいでしょう。成長期である皆さんにとって、学習や運動が大切なことは言うまでもありません。しかし、この時季に、教科の学習や運動ばかりではなく、人として学ばなければならない道徳観や礼儀作法に加えて、国際化や情報化の進展したグローバル化社会を生きていくのにふさわしい学力やマナーを身につけることが大切です。

学校には、皆さんが成長するための有意義な教育活動がたくさんあります。いろいろな個性や能力、考え方を持った仲間や先生たちもいます。是非、学校での取り組みや生活を通して、一人一人、時季を逃さず、将来のために種を蒔き、苗を植えて欲しいと思います。そして、よりたくましく大きく成長して欲しいと思います。

3年生にとっては、これからの学校生活にはすべて「最後の体育祭」というように「最後の」という冠がつきます。是非、最上級生として下級生の模範となるよう、全力ですべての活動に一致団結して取り組んでください。

同時に、初めて自分の進路選択をする時季にもなります。「継続は力なり」と言いますが、最後まで諦めず、強い信念を持って、希望する進路実現に向けて、地道に努力を重ねて欲しいと思います。

2年生は、今年の後半から学校の中心となり、活動する時季を迎えます。勉強に、行事にそして、部活動などに、思い切りチャレンジして、失敗してもそれをばねに、さらに自分を伸ばし、ステップアップするような生徒であって欲しいと思います。

この1年間の皆さんの活躍と成長を楽しみにしています。先生方とともに東中学校をさらに良い学校としていきましょう。

令和5年度学校教育目標等について

令和5年度の学校教育目標等は、教育の継続性を考え、以下のように決めました。特に、生徒のみならず、先生方にも笑顔が溢れる学校、生徒が東中学校で良かったと思えたり、東中学校の素晴らしいところは、こんなところだと誇れるような学校を目指していきたいと考え、目指す学校像を「笑顔・感動・挑戦する精神にあふれ、誰もが誇れる学校」といたしました。



○校 訓 より深く より強く より美しく

○学校教育目標

「自尊感情を育み、夢と希望に挑戦する生徒の育成」
進んで学ぶ生徒（知） 心豊かな生徒（徳） 身体を鍛える生徒（体）

○目指す学校像 「笑顔・感動・挑戦する精神にあふれ、誰もが誇れる学校」

○目指す教師像

「組 織：組織の一員として、高い使命感と強い責任感をもつ教師」
「熱 意：何事にも誠意と熱意を持って対応できる教師」
「向上心：絶えず研修に努め、自らの指導力の向上に努める教師」
「信 頼：良い授業が行われ、良い人間関係が築かれ、地域を大切にする教師」
「常 識：社会人としての自覚ある行動のできる教師」

新学期の新型コロナウイルス等感染症対策について

4月1日から学校生活においてもマスク着用を求めないことが基本となりました。しかし、「花粉症である」、「感染に不安を感じている」、「感染すると重症化する家族がいる」などの理由でマスク着用が必要になる生徒もいることと思います。一人一人の考えやそれぞれの状況を尊重し、思いやりをもった行動をすることが大切です。本人の意思等に反して、マスク着脱を強いることがないようにしていきます。

ただし、気温の上昇とともに、熱中症のリスクが高まってきますので、体育の授業や運動部活動、登下校時では、マスクを外して活動することを基本とします。

マスク着用が不要になったからといって、新型コロナウイルスへの感染不安がなくなったわけではありません。引き続き、基本的な感染防止対策の徹底（手洗い、換気）、健康観察、陽性者や濃厚接触者になった場合の学校への連絡をお願いいたします。特に、体調不良の際には、登校を控えるようお願いいたします。

以下の場合には、引き続き、出席停止扱いとなりますので、ご承知おきください。

- 生徒が陽性者になった場合
- 生徒が濃厚接触者となった場合
- 生徒に発熱やのどの痛み、咳など普段と異なる症状がある場合
- 家族に未診断の発熱などの症状がある場合

ご理解ご協力の程、お願いいたします。今後、流行状況により変更することありますので、ご承知おきください。 ※別紙「ほけんだより」参照